

リールとショックアブソーバを分離 小型で軽い、腰まわりにゆとりの安全帯

厚生労働省「安全帯の規格」適合品

株式会社TJMデザイン(本社・東京都板橋区、社長・田島庸助)は、高所作業等で危険防止のため着用する安全帯の新製品を7月2日から発売します。

発売するのは、最も効果が高いことから現場で推奨されているショックアブソーバ付リールタイプです。同タイプは、作業動線に合わせてランヤードの長さを調整するリール部と、ショックを緩和するアブソーバ部を備えているため大型で、これまでは腰から多くのスペースを奪っていましたが、新製品はリール部とアブソーバ部を分離することで、画期的な小型化と軽量化を図りました。安全帯の装着をいっそう促進し、現場安全の向上を目指します。



商品名は「タジマ安全帯MR110」シリーズです。フックやバックルの組み合わせで5タイプが選べ、メーカー希望小売価格は8,295円(本体価格7,900円)～14,962円(14,250円)です。発売日は2012年7月2日です。

「タジマ安全帯MR110」シリーズの特徴は次のとおりです。

■コンベサイズの軽量リール

腰に装着するのはリール部のみで、サイズは幅106ミリ×高さ78ミリ×厚さ55ミリです。これは一般的なコンベックス(ロック-25 7.5m)とほぼ同じサイズです。これまで腰の負担になっていた安全帯が、画期的な省スペースと15%(当社従来品比)の軽量化を実現しました。



■新開発スマートショックアブソーバをフック下に搭載

万が一の落下時の衝撃緩和のためにフック下にショックアブソーバを搭載しました。長さ140ミリ×長幅30ミリ・短幅25ミリのスリムな形状で、作業の邪魔になりません。またエラストマーカバーにより耐久性も向上。痛みやすいランヤード先端部を保護する役割も果たします。これは当社独自開発の衝撃緩和構造で、当社は「SSA」(スマートショックアブソーバ)と呼びます。



■新開発 硬質焼入れゲートスチールフック(L2タイプのみ)

フックのゲート部に硬質焼入れを施し、耐久力を3～4倍にアップしました。フック掛けする時の衝撃で変形しにくく、ロック機能も長持ちします。

その他の特徴

- 高耐久アラミド芯入りランヤード採用 長さ110cm
- より戻し付フック(L2タイプのみ)
- ロックとフリーが選べる高耐久の2ウェイロック機構



2012年7月2日発売

品名	ベルト色	品番	希望小売価格
MR110L1	—	MR110L1	7,900円 (税込8,295円)
MR110L2	—	MR110L2	10,300円 (税込10,815円)
MR110L1 スチールベルトセット	黒	MR110L1-SB	10,300円 (税込10,815円)
MR110L2 スチールベルトセット	黒	MR110L2-SB	12,650円 (税込13,282円)
MR110L2 ワンタッチベルトセット	黒	MR110L2-WB	14,250円 (税込14,962円)